

学校給食・ 家庭の食事と 地産地消

—食育を通して創造する子どもたちの未来—

令和2年 **11.6** (金)

14:30~16:30(14:00開場)

沖縄県立博物館・美術館 講堂

14:30~「おきなわ食材の店」登録証交付式

**入場
無料**

定員100名

(事前申込み制)

定員になり次第、
締め切らせていただきます。

沖縄県では地域で生産された農林水産物を地域で消費する「地産地消」運動を展開し、県産農林水産物の生産と消費の拡大に向けた様々な取組みを推進しています。

今回のシンポジウムでは、「学校給食・家庭の食事と地産地消」をテーマに、家庭における食の大切さと学校給食の役割を再認識したうえで、食に関わる関係者の多様な視点から、食育の要素を取り入れた地産地消の推進について考える機会とします。

基調講演

学校給食・家庭の食事と地産地消

—食育を通して創造する子どもたちの未来—

「学校給食・家庭の食事と地産地消」をテーマに、学校給食の担う役割と食育への取組みをご紹介します。学校給食および子どもたちの食をめぐる様々な課題について、家庭や地域でできる取組みをお話しいたします。

ぎ ぼ り つ こ
宜保 律子 氏

南城市立大里中学校 栄養教諭
(南城市学校給食センター勤務)
沖縄県学校栄養士会長



主な公的活動

全国学校栄養士協議会都道府県代表
健康長寿おきなわ復活県民会議委員
沖縄県地産地消推進県民会議委員
沖縄県食育推進協議会委員
琉球料理传承人

活動内容

南城市内幼小中学校に学校給食の提供及び食育の推進に努めている。
沖縄県学校栄養士会会長を務め、(公財)沖縄県給食会と連携し「食と子どもの健康展」や「学校栄養士が行う食育実践講座」等とおして、家庭、地域に学校給食への理解と食育の重要性等の啓発活動に努めている。

パネルディスカッション

子どもの食から考える地産地消

パネリストの方々より地域社会における食育への取組みと地産地消の推進について話を伺い、今後の課題と展開について来場者の皆様と一緒に考えます。

●パネリスト

生活協同組合
コープおきなわ
副理事長

山里 小百合 氏

有限会社
美ら卵養鶏場
取締役常務

知名 伸一 氏

野菜ソムリエ上級プロ
アスリートフードマイスター

玉城 美香 氏

●コメンテーター

南城市学校給食センター
栄養教諭
学校栄養士会長

宜保 律子 氏

●司会進行

玉城 美香 氏
※パネリスト兼任



おきなわ食材の店とは

沖縄県では、県産食材を積極的に活用した料理の提供を通じて、県民の皆様や観光客の皆様へ県産食材の魅力を発信していただける県内飲食店を「おきなわ食材の店」として登録しています。(令和2年10月時点において324店舗の登録となりました)

お問い合わせ・
申込み

「おきなわ食材の店」運営事務局

TEL 098-889-1131 FAX 098-835-6111
E-mail: okinawa-syokuzainomise@kobundo.net

こちらからも
申込み可能です▶



みなさまに安心してご参加いただくため、

「新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県主催イベント等実施ガイドライン」に基づき、イベントを開催いたします。

<新型コロナウイルス対策に係る留意事項>

新型コロナウイルス感染症防止対策の一環として、当日、ご自宅にて検温を行っていただくとともに、受付時に下記項目について確認を行います。仮に該当する項目が確認された場合には、入場をご遠慮頂くことがございますのであらかじめご了承ください。また、ご高齢者や基礎疾患をお持ちの方で症状に変化がある方、体調に不調がある場合は、まずは、かかりつけ医や保健所にご相談ください。ご入場の際は、エチケットマスクの着用、入口付近に設置するアルコール消毒液による手指消毒及び新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)の利用にご協力をお願いします。

- ① 発熱の症状がある方(体温37.5度以上)
- ② 風邪の症状のある方

- ③ 過去14日間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬をした方
- ④ 感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方